

◎ラップ東京では、皆様のお役に立てるような様々な内容のコラムを発信しています。バックナンバーは www.raptokyo.co.jp から

「アウトプット」

先日、知り合いの子どもを連れて買物に出かけたときの話。シャツに20%OFFの赤札がありました。ちょうど、割合の勉強を終えた子ども達に「これっていくらになるの?」と聞くと、考え込んでいます。「学校で教えてもらってやったでしょ?」と少々、助け舟をだすとすぐに答えることができました。学校ではしっかりと勉強し理解もできています。ただ、その知識をアウトプットすることが苦手なのでは?と思いました。私も何年も英語を勉強するのに、ほとんどアウトプットができません。知識があっても、役に立てることができない…これを仕事にあてはめると、どうなのでしょう。

当然のことですが、インプットがなければアウトプットはできません。仕事の技術や接客、その他いろいろなことを学んだり、教えてもらったことをインプットしていきます。学校の授業も、新入社員研修なども最初はインプットが中心だと思えます。新入社員の頃は、習ったことを必死に使っていました。習っていないことがあった場合は、頭が真っ白になりながらも何とか対応したことを覚えていきます。社会人になったとき、最も大変だと感じるのはこのような想定外?のことが頻繁に起こることかもしれません。仕事では「習っていないからできません」では通用しませんし、みなさんもそれぞれのシーンに応じて対応されていると思います。失敗しながらも、それぞれアウトプットできていたのかもしれない。

さて、ネット上では膨大な情報が存在しますから、ほとんどのことを調べることが出来ますし、知ることが出来ます。知識は、頭の中でデータベースのように蓄積していきますが、これの取り出し方が難しいと感じることがありませんか?

「知識を知恵に変える」、社会人になった頃、会社の社長に言われた言葉です。将棋の羽生さんも、知識を得ればいいというものではなく、知識を積み重ねて理解していく中で「知恵」に変えないと生かすことができない、と言っています。知識を知恵に変えるとはどういうことなのでしょう。

例えばこんなことの繰り返しなのでは? やってみる、作ってみる、試してみる↓失敗する↓調べる(インプット)↓またやってみる…。知恵に変えるには、実際に行動を起こしたり、人に会ったり、自分なりに考えたりすることが必要なのだと思います。

私事ですが、インターネットが世の中に出現したとき、パソコンとまったく縁が無かった私がある先輩に「インターネットって何ですか?」と質問すると「お前には関係ないよ」との答え。納得いかない私は、しつこく質問攻め。パソコンを購入し、本などで多くの知識をインプットし、トラブルなど試行錯誤で解決しながらどうにか理解することができました。このときのアウトプットが、自分を成長させ、今のお客様に役立てることが出来ているのだと思います。

ドロッカーは、「人に教えることほど、勉強になることはない」といつています。アウトプットは、人に教えることや、お互いにそのことについて意見や考えを言い合うだけでも良いそうです。「頭でっかち」にならないようアウトプットを意識していきたいものです。

ご案内

スマホ対応ホームページ制作

ラップ東京へ

お客様と一緒に考え共にステップアップしていくことを目標としている会社です。お困りのことがありましたらお気軽にお問合せください。



Tel:042-349-3535 担当: 田島

■ラップニュース読者の皆様へ。
ラップニュース バックナンバーは
ホームページからご覧いただけます。

<http://www.raptokyo.co.jp/>

※アンケートがありますのでよろしかったら、ご意見をお聞かせください。

ラップニュースを 送って欲しい人がいる…

そんなときはご連絡ください。
当社から送らせていただきます。
TEL:042-349-3535

